

【日本初】耳せんが調味料!? 音で楽しむ、新たな「食」へのアプローチ
～次世代 ASMR「音グルメ」プロジェクト発動～



「湖池屋」「オハヨー乳業」「サントリー」「有楽製菓」の食品メーカー4社が、企業の垣根を越えてタッグを組んだ一大プロジェクト。音にこだわり、より美味しさとの相乗効果によるサプライズで「食事」の楽しさが倍増。それぞれの押し商品と共に、知られざる魅力を最大限に引き出す！

■食品メーカー4社が、タッグを組んだ「音グルメ」とは？

インターネット動画配信が盛んな昨今、様々なジャンルや切り口で、コンテンツが制作されシェアされています。なかでも、生活に密接する「食」というテーマは、常に人気を博しているジャンルですが、動画ならではの表現方法として、ASMRと呼ばれる「咀嚼音」のコンテンツが支持されています。このASMRの魅力を、より身近で体験できるように考えられたのが、「耳せん」をつけて食事をする『音グルメ』プロジェクト！今回、タッグを組む4社が自信をもってお勧めする商品に、シズリーナが監修し、「音グルメ便」キャンペーンを実施することが決まりました。より多くの方に、新しい食の楽しみ方を知っていただけること間違いなし！

※「音グルメ便」の詳細につきましては、下記URLより特設サイトをご参照ください。

<https://www.otogourmet.com>



■なぜ、「音グルメ」が2020年に注目されるのか！

「自宅で脳内マッサージ＝音グルメ」

コロナ禍の対策、働き方改革の一環として、社会全体が「リモートワーク＝イエナカ（家の中）」への関心や需要を高める一方で、「イエナカ＝癒し空間（リラックス）」だったはずの環境に仕事を持ち込まれ、体的にはストレスを感じていないが、脳内でストレスを感じてしまう人が増加しているそうです。そこで、脳内のストレス解消に「ASMR」が効果的であり、家の中で耳せんをつけ食事をするだけで誰でも簡単に体感できる「音グルメ」が、SNSを通じて注目されています。ぜひ一度、「音グルメ」特設サイトをご覧ください。